

ONKYO



Wスーパー・サーボ方式ステレオプリアンプ

Integra P-306

取扱説明書





このたびは、オンキヨー、サボオペレーションアルブリアンプP-306をお買上げいただきまして誠にありがとうございます。

このアンプは、オンキヨーが独自に開発したスーパーサーボアンプをさらに発展させ、セバレートアンプの接続時の問題も一挙に解決するダブルスーパーサーボ方式を採用し、MCカートリッジ使用時もダイレクト再生を実現する高性能サーボによる1ステージMC-MMコンバチブル、バリアブルゲインイコライザー、さらにダイレクトトーンコントロール、直結給電方式など多くのオーディオテクノロジーを取り入れた新しい高級プリアンプです。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しい取扱いにより末長くご愛用いただくようお願い申し上げます。また、お読みになったあとは、保証書、オンキヨーサービス網一覧とともに必ず保存し、万一わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。

目次

お使いになる前に	1
主な特長	2
前面各部の名称および働き	3・4
裏面接続図	5・6
操作のしかた	7・8
定格	8
ブロックダイヤグラム	9
サービスマンをお呼びになる前に	10
特性図	10

P-306 お使いになる前に

■設置について

故障なくご使用いただくために、次のような場所に設置しないでください。

- 直射日光の当たる所、周囲温度が極端に高い所や極端に低い所、とくに、通風孔がふさがれるようなせまい棚に押し込んだり、発熱量の多いパワーアンプの上やストップの近くなど発熱体の近くでご使用になると内部温度が意外に上がり故障の原因となります。
- 湿気、ホコリの多い所やスピーカーの上のように振動が直接伝わる所。
- 不安定な台、強度の十分でない棚など、とくに、高い位置に置かれる場合は十分ご注意ください。
- 本機はハイゲインアンプですのでテレビの近くや、大きなトランクスのついたオーディオ機器の近くなどに置くと雑音が入ることがあります。
- 花びらなど水の入ったものはセットの上にのせないでください。もし、本機の中に水が入りますと故障の原因となります。
- ピンコードを電源コードといっしょに束ねたり、電源トランクの近くに置いたりしますとハムや雑音の原因となることがありますからご注意ください。

〈ステレオ音のエチケットについて〉

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすく、夜間の音楽鑑賞には、特に隣り近所へのおもいやりを十分にしてお楽しみください。

■本機の手入れについて

アンプの前面パネル、背面パネル、ケースなどはときどき、シリコンクロスか、やわらかい布でからぶきしてください。

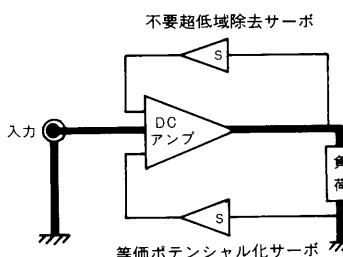
汚れがひどいときは、中性洗剤をうすめた液にやわらかい布を浸し固く絞って汚れをふきとったあと乾いた布で仕上げをしてください。固い布や、シンナー、など溶剤性のもの、化学ぞうきん等でふきますと傷がついたり、文字が消えたりすることがありますからご使用にならないでください。

■アフターサービスについて

1. この商品には保証書を別途添付しています。
保証書は販売店でお渡し致しますから、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保存してください。
2. 保証期間はお買上げ日より1年間です。
保証書の記載内容によりお買上げ販売店が修理致します。その他詳細は保証書をご覧ください。
3. 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理致します。
4. 本機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
5. なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合はお買上げの販売店か、オンキヨーサービスステーションにお問合せください。

■アンプ内で発生する不要信号を除去し、プリアンプとパワーアンプを理想的に直結・増巾するダブルスーパーサーボ方式

高性能オペアンプによる超低域帰還型サーボ回路を採用した当社のスーパーサーボアンプは、従来問題となりがちであった信号経路に使用するコンデンサーのひずみや、アンプ内部で発生する超低域ノイズ、レコードのソリやトーンアームの共振による低域のもり上りによる音質劣化などをことごとく解決し、アンプの音質改善に抜群の成果をできました。本機で採用しているダブルスーパーサーボアンプは、このスーパーサーボアンプを更に発展させ、信号側にサーボアンプを入れるとともに、さらにアース側にも新しいサーボアンプを入れ、アンプ相互間のアース電位を等価にしている為、高度なオーディオ再生に要求される臨場感や生々しさ、空気感といったものを明確に表現し、卓越した分解能が得られます。



従来のセパレートアンプ方式では、プリアンプとパワーアンプを接続するピンコードに大きな問題点が内在しています。アンプ理論では全く 0Ω であるべきピンコードのアース側インピーダンスが、現実には機能性や形状的理由でかなりの大きさで存在しています。これが左右チャンネルの共通アースインピーダンスとして左右信号の干渉が起り、音像の定位等種々の音質劣化が生じます。ダブルスーパーサーボ方式は、サーボセンサー付の特殊ピンコードによりパワーアンプの入力端にサーボをかけプリーパワー間の不要信号発生を抑えた画期的な新開発技術です。

■MC-MMコンパチブル、バリアルゲインイコライザ搭載

MCカートリッジの優れた再生能力を最大限に發揮させる為、MCトランスのシンプルな良さとアンプの持つ優れた物理特性を兼ね備えたアンプとして新しく開発したイコライザアンプです。従来のヘッドアンプ+イコライザ方式に換え、ハイゲインアンプにふさわしい裸特性の改善と安定した位相補正技術と電流変換形スーパーサーボにコントロールされたゲイン切換等の高度な技術により1段アンプ方式でMCカートリッジやMMカートリッジの特色を高い分解能でみずみずしく表現します。また種々なカートリッジに対応出来る様に、カートリッジセレクターを設け、入力インピーダンスやゲインを切換え、最適結合条件が選択出来る様になっています。

アンプに大切な特性であるS/N比も物理データのみならず、音楽再生時の聴感S/Nにも重点をおいた設計です。

■トーンアンプをなくしたダイレクトトーン方式

一般にオーディオアンプのトーンコントロールはNF型のアンプを使っているため、カップリングコンデンサーやNF直流阻止コンデンサーが入っています。このようなトーン回路方式だとどうしても信号経路に時定数以外の不要なコンデンサーを入れることになり、せっかくサーボオペレーション回路でコンデンサーを除きながらそのトーン回路の部分のみにカップリングコンデンサーが入ってしまい、音質に影響をおぼします。

本機では、スーパーサーボ方式のメリットをより確かなものにするため、トーンアンプ方式をやめ、トーン時定数に必要なパッシブ素子のみからなる完全直結方式のダイレクトトーン方式を採用し、トーン回路による音の変化もなく、躍動感あふれるクリアな低音が再生されることになります。構成としてはイコライザアンプとアウトプットアンプのみで成り立っており、トーン回路のボリュームの位置によりゲインや音質が劣化されることなく、さらにトーン特性は音量ボリュームと関連をもたせ、実にシンプルな構成としているため、いきおいアンプ自体の諸特性も格段に優れたものとなります。また、トーンコントロールを単なるアクセサリーとして考えるのではなく、自由に、かつ安心して音場補正に使っていただけるのがこのダイレクトトーン方式です。

